

泰明だより



Taimei・令和5・1

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第384号
中央区銀座五丁目1-13
Tel 03(3571)1765
Fax 03(3571)0672

新年に思う

校長 浮津 健史

新年あけましておめでとうございます。令和5年の泰明小学校3学期が始まりました。今年は「卯年」うさぎ年です。「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。今年こそは、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、昨年以上に充実した1年になればと思っています。

昨年学校に一人の方が来校されました。地方から東京に仕事で来られた方でお名前が「泰明（やすあき）」さんという方です。以前から自分と同じ名前の泰明小学校に是非訪問したいと常々思っていたとのことでした。お仕事は、建築物について研究されていて泰明小学校の校舎を見て、その当時の方々の様々な工夫が施された趣のある素晴らしい校舎だとおっしゃっていました。実は「泰明」という名前の由来は、お父様がその昔東京でお仕事されていた頃、よく泰明小学校の近くに来られ本校の美しさに感激されたのも命名の理由の一つだと話をしてくれました。離れた場所に住んでいる方にも泰明小学校を思う気持ちをもっているのに感激しながら、本校に通う子供たちには泰明を大切に思う気持ち、泰明を愛する気持ち「愛校心」をもてるよう、今年も様々な教育活動を工夫していかなければいけないと感じました。

今年も昨年と同様、朝の健康観察、登校時の手洗い、定期的な消毒をしっかりと行い「安全・安心な学校」になるよう教職員一同力を合わせて教育活動を進めて参ります。

昨年同様、保護者の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

第25代校長 馬場 恒夫先生が、長年の功績が広く認められ、秋の叙勲で「瑞宝双光章」を受章されました。皆様にご報告申し上げるとともに、馬場先生におかれましては、心よりお祝い申し上げます。

1月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	日		元日
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		冬季休業日終
9	月		成人の日
10	火		始業式 席書会(6) 身体測定(6)
11	水		身体測定(5) 給食始 席書会(1・2・5)
12	木		身体測定(3・4) 席書会(4) 安全指導
13	金	泰明読書	身体測定(1・2) 席書会(3)
14	土		新年子ども羽根つき大会
15	日		
16	月	講話	委員会活動 登下校安全確認週間始
17	火	泰明タイム 泰明読書	みゆき通り清掃
18	水		つたの葉教室指導(始)
19	木		書き初め展始
20	金	泰明読書	学校公開 食に関する授業(1)
21	土		土曜授業日 登下校安全確認週間終
22	日		
23	月	講話 ユニセフ集会	書き初め展終 校長相談日
24	火	泰明タイム 泰明読書	
25	水		りぷりんと 6時間授業 ユニセフ募金始
26	木		
27	金	保健講話	ユニセフ募金終
28	土		
29	日		
30	月	講話	クラブ活動(3年生見学)
31	火	泰明タイム 泰明読書	はじめてのクラシック(4)

いざ鎌倉！6年生鎌倉社会科見学

第6学年担任 大庭 正泰

12月6日、大河ドラマで沸き立つ鎌倉に社会科見学に行きました。12月ということであれば、きっと紅葉美しく、素晴らしいタイミングであろうとは思ってはいましたが、それはそれは、鎌倉は、想像を超える見事な彩り豊かな風景を醸し出してくれていました。ちょうど放映中のドラマで3代実朝が襲われてしまった場面が描かれた直後の、八幡宮の大銀杏は黄金色に輝いていました。その実朝を弔うために母政子自らも眠る寿福寺。参道の有名な紅一点の政子を想起させる紅色の紅葉も、しっとりとした感じでいました。また、さらに訪問した建長寺は八幡宮の人手の多さや賑やかさとはまた異なる、厳かな、いかにも禅宗らしい雰囲気を出しており、子供たちとともに学び楽しませてくれました。

今回の学習が、ただ覚えるだけの歴史学習を超えて、人々が、将軍が、御家人たちが、彼の地で織りなした歴史のストーリーと息吹を感じさせるものとして、子供たちの学びの場となってくれたら嬉しいです。

校内研究

研究主任 磯辺貴夫

今年度、泰明小学校の授業研究のテーマは「一人一人が自分の考えをもち、生き生きと表現する児童の育成」でした。このテーマに沿って、年間3回の国語科における研究授業を実施しました。それぞれの授業では、学習課題に即した自分の考えをもち、それを分かりやすく伝えたり、友達の考えと比べたりする力を高めていきたいという思いが詰まっていました。研究授業は2年1組、3年1組、5年1組で行いましたが、学年間で事前授業も行い、国語科の指導の工夫を学校全体に広める取組も進めてきました。どの授業も、教科書をただ読むのではなく、「文章を書くために読み取る」ことがポイントでした。今後も児童が「国語科の学習」に意欲的に取り組めるように、教員全体でよい授業を作っていきます。

学校保健委員会

養護教諭 上山 望

12月21日、「規則正しい生活をおくることで大切な2つのこと」と題し、学校歯科医 石川文一先生よりお話をいただきました。「体内時計」と「自律神経」を中心に、保健講話で児童向けに話した内容を大人向けに再構築して、お話をしてくださいました。「体内時計」は、夜更かしや朝寝坊で朝食を抜くと乱れ、元に戻すのに1日必要となること。リズムの乱れが2～3日続くと心身の不調が起これと言われており、生活の乱れが心身の不調に影響していくこと。「自律神経」は、主に内臓を管理する神経で、心臓の動きや血圧、食べ物の消化、体温の調節、ホルモンの分泌など命を支える仕組みであること。自律神経を整えるには、深呼吸、笑顔をつくる、入浴する、運動することが大切等のお話をしてくださいました。今後も保健講話で、自分の体のことや健康な生活を送るために大切にしていこうなど貴重なお話をさせていただきます。お話を聞いて体も心も健康な子供たちでいてほしいと思います。